

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2023/12/07

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	35.19	-0.04
JPY/THB	0.2389	-0.0005
USD/JPY	147.31	0.16
EUR/THB	37.87	-0.14
EUR/USD	1.0764	-0.0033
USD/CNH	7.174	0.001
SGD/THB	26.23	-0.03
AUD/THB	23.04	-0.04
USD/INR	83.33	-0.06
USD Index	104.15	0.10

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.528	-0.066
10Y (THB)	2.884	-0.082
5Y (USD)	4.104	-0.031
10Y (USD)	4.104	-0.061

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	2,030.5	12
WTI (Oil)	69.38	-2.94
Copper	8,286.0	-48.5

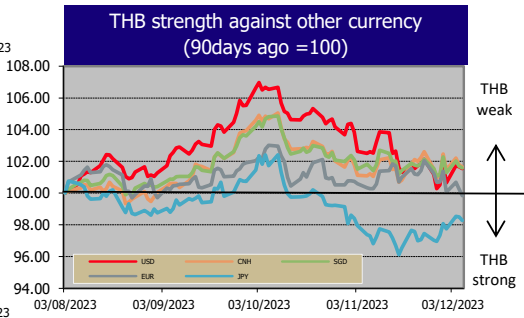
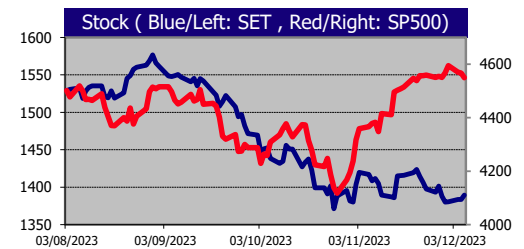
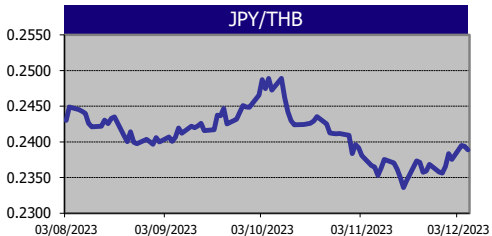
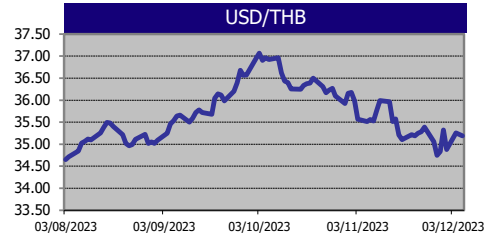
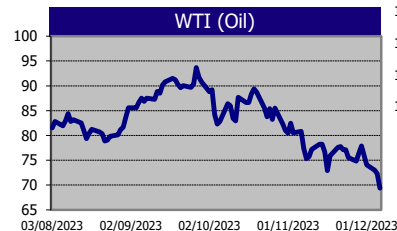
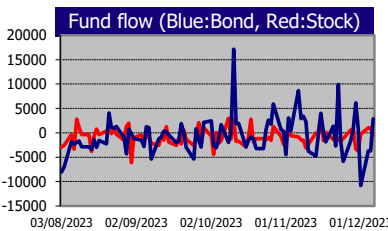
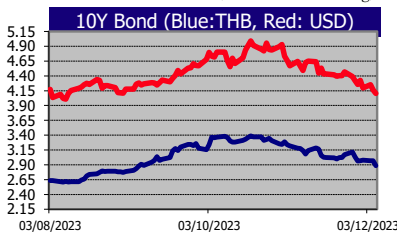
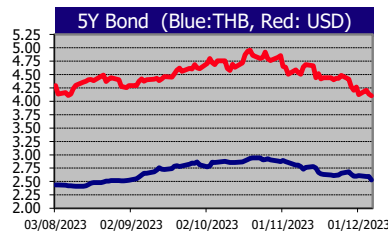
Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,389.55	6.01
NIKKEI (JP)	33,445.90	670.08
DOW (US)	36,054.43	-70.13
S&P500 (US)	4,549.34	-17.84
SHCOMP (CN)	2,968.93	-3.36
DAX(GER)	16,656.44	123.33

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(454)	-1433.3
Bond net flow	2,843	6544.5

*compared with previous day
(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

・昨日のドルパーツはほぼ変わらず。35パーツ台前半で取引を開始。特段目立った材料見当たらない中、小幅な値動きが続くも、バンコク時間終盤に米金利が低下した場面ではドルパーツも35パーツちょうど付近まで下落する動きを見せた。海外時間入りにかけて米金利が上昇に転じるとドルパーツも値を戻し、その後、米11月ADP雇用統計が市場予想を下回る等、軟調な米国経済指標の結果が確認されたもののドルパーツの反応は限定的なものに留まり、そのまま35.19と前日終値対比ほぼ横這いの水準でクローズを迎えた。

●ドル円その他

・昨日のドル円は僅かに上昇。147円台前半で取引を開始。バンコク時間終盤から海外時間入りにかけては米金利の動きにドル円も反応し146円台後半から147円台半ばにかけて神経質な動きを見せたものの、以降は週末に米11月雇用統計の発表を控える中、147円台前半付近で方向感に欠ける推移となり、結局147.31レベルで引けた。

Bangkok Dealer's Eye

今週は週末に米11月雇用統計を控え、ドル円、ドルパーツともに小動きの展開が続いている。雇用統計に先んじて今週発表された米国のいくつかの雇用関連指標では、労働需給が緩んできている流れが確認されており、明日の統計でも強い数字は期待できないとの見方が多い。そうした見方を受けてか、金利先物市場やスワップ市場における米国の利下げ確率は来年3月までに開始されることが7割から8割程度織り込まれており、24年末の想定金利も4%前後と、FEDが前回9月に示したフォワードガイダンスよりも1%程度低下する予想となっている。個人的には、パウエル議長をはじめ米金融当局者から早期利下げ期待をけん制する発言が散見されているにも拘わらず、市場が利下げ織り込み度を加速させているのには違和感を感じる。今までもFRBと市場参加者の間で金利見通しの見方が分かれるケースは往々にしてあったが、結局のところFRBの見通しに収斂する展開が多かったことを鑑みると、明日の雇用統計の結果がどうであれ、近いうちにこのギャップに修正が入る、すなわち米金利の上昇とともに円やアジア通貨がドルに対して再び弱含み展開は想定しておきたい。(吉田)